

民児協だより



—支えあう 住みよい社会 地域から—



まなざし

「もう焼けたかな?」火鉢におこした炭火でお餅を焼く子どもたちを見守り、焼き加減を指導したり、お汁粉の準備をしたり…

今年も松田町民児協児童部会は、児童の健全育成の一環として伝承文化の継承に取り組んでいる松田町子ども館の「子どもまつり」の伝統食体験に協力しました。

松田町民児協には3つの専門部会(児童・障がい児者

・高齢者)があります。児童部会は年間を通じて町内の幼稚園・小中学校の諸行事等に積極的に参加しています。

少子高齢化対策はどここの自治体でも喫緊の課題ですが、まずは今ここにいる子どもたちの原風景がこの町のどこかであってほしい、健やかに育ててほしい、その一助になればと願いつつ微力ながら協力しています。

(松田町民生委員児童委員協議会)



◆特集 平成29年度受章(賞)者紹介

- NEWS&インフォメーション
- 活動研究レポート(葉山町民生委員児童委員協議会)
- 通信員だより

特集

平成29年度受章(賞)者紹介

次の方々が栄えある叙勲・褒章・表彰を受けられました。おめでとうございます。

本会副会長である篠原徳守さんが、藍綬褒章を受章され、受章(賞)者代表としてお言葉をいただきました。

藍綬褒章を受章して

篠原 徳守 さん
(本会副会長・茅ヶ崎市民児協会長)



私が初めて民生委員・児童委員になりましたのは、平成7年の一斉改選のときでした。平成7年には阪神・淡路大震災が発生した年でもあり、自然災害に対する関心が非常に高まっていた時期でもあったと思います。

最初の一年位は、自分の担当区域(350世帯)の住民の皆様には民生委員・児童委員の顔を覚えていただくために、地図を片手に訪問活

動に徹し、何か問題があるときには、地区会長に応援をいただいたことを覚えていきます。

こんな私が長い間、民生委員・児童委員を続けられましたのは、委員の皆様を始め、関係機関の皆様および地域の皆様方のご理解ご協力の賜であり、心から厚くお礼を申し上げます。

民生委員・児童委員の活動も当時は生活福祉が中心でしたが、近年は、少子高齢化が進行する中で委員の役割も大きく変化してきており、私がどれだけお役に立てたかということになりますと、私なりに一生懸命やったというだけで心細い限りです。

これからも、さまざまな困難を抱え孤立し、何らかの支援を必要とする住民に寄り添い、心のバリアフリー(理解する、マナー・ルールを守る、ゆずる、手伝う)を活動の中心に置き、思いやりの心を大切に、誰もが安全に安心して生活できるように相談・支援活動や見守り活動に取り組んでいきたいと思えます。

◇春の叙勲(4月29日付)

瑞宝単光章

〔横須賀市〕今野幸子

〔大和市〕渡邊繁樹

◇春の褒章(4月29日付)

藍綬褒章

〔横須賀市・元〕黒河アヤ子

◇秋の叙勲(11月3日付)

瑞宝双光章

〔海老名市〕桐生行雄

瑞宝単光章

〔秦野市・元〕小室照子

◇秋の褒章(11月3日付)

藍綬褒章

〔横須賀市〕山口忠夫

〔茅ヶ崎市〕篠原徳守

◇民生委員制度創設100周年記念

厚生労働大臣特別表彰(7月9日付)

〔平塚市〕櫻井喜代子

〔小田原市〕田近公榮 橋本尚信

◇厚生労働大臣特別表彰(定時表彰)

(1月12日付)

〔鎌倉市〕小林恵子

〔綾瀬市〕小玉壽男

◇厚生労働大臣表彰(11月21日付)

〔民生委員・児童委員功労者〕

〔横須賀市〕小川貴美子 川口光子

〔藤沢市〕國弘信子

〔小田原市〕泰田幸枝

〔茅ヶ崎市〕小澤登代子

〔厚木市〕渡邊治代

〔民生委員優良活動団体〕

海老名市中部地区民生委員児童委員協議会

◇全国社会福祉協議会会長表彰

(11月21日付)

〔民生委員・児童委員功労者〕

〔横須賀市〕八木真弓

〔藤沢市〕内田昌子 澤崎ゆめ子

〔大和市〕菊地慶子 佐藤幸枝

〔伊勢原市〕宮崎八重子

〔座間市〕稲垣文野

〔綾瀬市〕藤原百合子

◇中央共同募金会会長表彰(11月21日付)

〔優良地区・団体〕

横須賀市追浜地区民生委員児童委員協議会

◇全国民生委員児童委員連合会会長表彰

(7月9日付)

〔優良民生委員児童委員協議会表彰〕

大磯町民生委員児童委員協議会

〔本年勤続単位民生委員児童委員協議会長表彰〕

〔茅ヶ崎市〕小澤登代子

〔本年勤続単位民生委員児童委員協議会役員表彰〕

〔鎌倉市〕石井直樹

〔箱根町〕山本房子

〔永年勤続単位民生委員・児童委員表彰〕

〔横須賀市〕青木芳子 石井琇子

石原敦子 石渡美枝子 岩堀寿波

白井澄子 薄悦子 江尻淳子

江藤智子 江原千代子 江原禮子

大久保久子 大島尚子 大槻節子

大盛軍二 小野田純子

柏木三千子 川島洋子 北村久美

北村隆 桐山靖子 小池久子

佐久間明 櫻井美江 櫻井壽生

笹生勝美 島崎貴美子

進藤マツエ 鈴木敏子

曾我由美子 鷹野克彦 瀧野英子

竹村千津子 玉泉隆治

玉田さみ子 中野千鶴 中山静子

長岡隆子 長浜恭子 名和孝臣

西山敏子 野地富士子 原八重子

原田圭子 原田敏子 原田幸子

樋口久美子 増子晃正 松江洋子

松島時子 松原正勝 松本加代子

松本喜美子 宮川理恵 山崎節子

山田初江 山本美佐子

山谷富美子 横井弘子

〔平塚市〕相みさ子 綾部日壽

伊藤友子 大谷洋子 大塚英子

大野トシ子 大村満裕 梶山富子

加藤健太郎 黒田眞美江

小泉恵子 小瀬村春雄 金剛昭枝

笹尾美知子 佐藤良子 茂田秀子

島村明美 鈴野トシ子 瀬沼俊男

高橋國明 立澤厚子 壺井眞弓

内藤和子 橋本勢作 山本裕子

渡邊彬恵

〔鎌倉市〕助依子 足立祐子

稲田安子 岩澤勝昭 岩田いさ子

太田由美子 大塚眞理子

岡村千恵子 尾島珠世 河野美志

菅井克男 杉山糸江 杉山昌美

角田孝子 新海ひろ子 中村禮子

深見正美 藤井和子 藤島節子

平井潤子 水上弘子 緑川桂子

若林育子 渡邊夕雅

〔藤沢市〕浅野貴子 安藤和子

伊井之博 井尾富美子

五十嵐弘枝 石澤仁子

石渡ミエ子 板原直枝

市川みどり 井上明美

井上美恵子 岩淵富美代

太田淳子 大嵩忠義 大滝志津子

大山睦子 小倉満男 落合英只

落合優 落合八重子 川口道子

河野千恵子 川村久子 北村嘉孝

小泉富子 児玉文卿 小林教子

近藤眞由美 齋藤勇 齋藤恵美子

坂本明日香 櫻井恵子

佐藤眞知子 塩山千枝子

重田幸雄 品田雅 菅井トシ子

鈴木邦子 瀬戸恵子 鷹崎律子

鳥羽登志子 中村奈緒子

名倉順子 難波典子 野村京子

長谷川政四 福島宜子 藤澤智子

星野武司 堀沙智子 本田利子

眞壁初枝 松倉明子 三縄みちよ

村上弘子 村上庸介 森もと江

山口眞弓 山崎たか子

山本佐衣子 由井清子

〔小田原市〕相原久花 青柿節子

石田玲子 磯崎一子 磯崎伸子

出野正一 岩田隆一 内田敬子

小野利枝 小野美代子 日下部透

鈴木修一 長井和子 中島秀子

永田久美子 野島千津子

長谷川トキ子 松本公子

矢島ケイ子 山口正隆 山田昭子

山室秀子 山本由美子

〔茅ヶ崎市〕阿部敏廣 太田亜古

木村典子 倉林民子 小林勝

齊藤幸雄 酒井和子 鈴木志津江

千海和子 中尾圭子 藤原絹代

古郡祐子 溝部さみ子

森井香代子 山上壽子

〔逗子市〕相澤あや子 青柳美津子

大黒ハルミ 小川貴美代

木下京子 芹澤ふさ江

高岡美美子 中村美代子

〔三浦市〕宇田川敏枝 大井恵子

川崎節子 笹谷月慧 田原勝子

菱沼知代 星野早苗 宮川壽美代

〔秦野市〕榎本恵美子 小幡かほる

神田晶枝 熊澤嘉孝 関修司

中志陽一 中田桂子 原逸夫

藤本さよみ 丸山清江 森坂紀子

山崎文子

〔厚木市〕小泉京子 鎌田百合子

河合美津子 笹沼朋子

志村忠臣 関口正昭 関原薫

高橋純子 高橋はる子

高橋正枝 竹原由美恵 田中祐子

筑後さと子 永井明 根本靖子

平本俊弘 森住勝夫

〔大和市〕伊藤千代子 稲垣純子

井上定男 大澤洋子 大山和子

小倉悦 加藤幸子 金子直勝

菊地美智子 北村美枝子

國安久子 小西民子 佐藤恵子

佐藤洋子 佐藤ユリ子 下原洋子

館合みち子 田平恭子 原田悦子

藤沼重雄 松井十九子

三浦良子 三河日出子

壬生幸百合 宮本繁子

山崎芳子 山澤園江

〔伊勢原市〕石塚京子

〔海老名市〕杉原美津江

染谷満里子 千葉八重子

平井敦子 間宮久子 水本晶子

〔座間市〕阿部正信 一杉初江

池田たか子 越智慶子 加藤弘子

木口一代 草薙菊江 小林肇子

小林聖子 齊藤敏勝 佐藤雅彦

嶋村真由美 末永八百子

鈴木いづみ 鈴木兼夫

鈴木須磨子 関口征子 曾根彰子

手塚紀子 長崎和江 中村由美

西原博子 野崎ヨシエ 橋本禎子

平野せつ子 本多啓子

若林美智子 和田泰弘

〔綾瀬市〕安藤要子 越智洋之

笠間慶子 川野保代 橋川美智子

久津間勲 熊谷博 栗原芳子

小玉壽男 今野越子 柴田睦子

永石和子 橋口節子 花井さつ子
比留川美智子 比留川祥隆
廣田博美 細田和子 前野永年
峰岸恵美子 矢部闈子

〔清川村〕 加藤わか枝 山口理恵
〔葉山町〕 相澤寶子 上野英樹
羽田志津枝

〔寒川町〕 熊谷靖子 庭野珠樹
三留当美代、森井順子
〔二宮町〕 野谷美恵子 東節子
守屋保子

〔大井町〕 植松伸二 寺下かつ子
山本香代子
〔箱根町〕 岡本光代 加藤修司
平塚めぐみ

〔真鶴町〕 朝倉のり子 土屋節子
横山公

◆県民功労者表彰 (6月13日付)

〔社会福祉分野〕

〔平塚市〕 櫻井喜代子
〔鎌倉市〕 平本恭子
〔藤沢市〕 三髯忠
〔小田原市〕 市川初江
〔茅ヶ崎市〕 小澤登代子
〔秦野市〕 小泉美江

◆神奈川県知事表彰 (11月8日付)

〔在職30年民生委員・児童委員永年勤続表彰〕
〔平塚市〕 櫻井喜代子
〔小田原市〕 田近公榮
〔秦野市〕 小室照子
〔在職15年民生委員・児童委員永年勤続表彰〕
〔平塚市〕 池田庸子 伊藤友子

黒田眞美江 笹尾美知子
鈴野トシ子 壺井眞弓
露木美知子 平野康正
山本榮一 山本尊史 吉田貴江
渡邊彬恵

〔鎌倉市〕 奥津淑子 尾島珠世
近藤徳之 新海ひろ子 杉山昌美
角田孝子 中村禮子

〔藤沢市〕 五十嵐美代子 石澤仁子
井上明美 今中通代 入江美津子
大滝志津子 大山睦子 小倉満男
加藤滋代 近藤眞由美
齋藤恵美子 塩山千枝子
菅井トシ子 鈴木邦子

瀬戸恵子 田中保子 難波典子
福島宜子 星野武司 本田利子
眞壁初枝 松崎弘子 三宅良介
森もと江 山口眞弓 山崎たか子
渡邊縫子

〔小田原市〕 青柿節子 石田玲子
出野正一 内田敬子 山室秀子
〔茅ヶ崎市〕 阿部敏廣 木村典子
倉林民子 藤原絹代 溝部きみ子
〔逗子市〕 中村美代子 若菜敏孝
〔三浦市〕 宇田川敏枝 大井恵子
笹谷月慧 田原勝子 藤井幸男

〔秦野市〕 神田晶枝 関修司
中田桂子

〔厚木市〕 小泉京子 佐伯文夫
櫻井ヤス子 関原薫 竹原由美恵
永井明

〔大和市〕 伊藤千代子 稲垣純子
菊地美智子 國安久子 小西民子
佐藤洋子 下原洋子 三河日出子

宮本繁子 山崎芳子
〔伊勢原市〕 越水澄夫 杉崎静夫
宮川進

〔海老名市〕 染谷満里子
千葉八重子 米山和子
〔座間市〕 一杉初江 小林肇子
小林聖子 齊藤敏勝 島村利明
嶋村真由美 鈴木兼夫

鈴木須磨子 高井早苗
長崎和江 西原博子 若林美智子
〔南足柄市〕 長田秀子

〔綾瀬市〕 笠間慶子 久津間勲
熊谷博 小玉壽男 柴田睦子
永石和子 細田和子 前野永年
矢部闈子

〔清川村〕 加藤わか枝 高野三保子
〔葉山町〕 羽田志津枝
〔寒川町〕 熊谷靖子 庭野珠樹
三留当美代 森井順子

〔二宮町〕 守屋保子
〔大井町〕 寺下かつ子
〔箱根町〕 岡本光代 加藤修司
〔真鶴町〕 土屋節子 横山公
〔湯河原町〕 高橋保 室伏秀子

◆神奈川県社会福祉協議会会長感謝
(11月8日付)

〔永年勤続功労者(勤続20年以上)〕
〔平塚市〕 横山洋子
〔藤沢市〕 石田マユミ 正田恵美子
古川京子

〔茅ヶ崎市〕 木村はな子
〔大和市〕 岡田博江
〔綾瀬市〕 松本信之

〔開成町〕 辻村貴子

◆神奈川県社会福祉協議会会長表彰
(11月8日付)

〔永年勤続功労者(勤続10年以上)〕
〔横須賀市〕 石井央 小林光江
田村芳恵 名和孝臣 原田知江子
平田尚子 山谷富美子

〔平塚市〕 小瀬村春雄 鈴木和嘉子
〔鎌倉市〕 原公泰
〔藤沢市〕 中村奈緒子
〔逗子市〕 小林明美 高津恵一
〔厚木市〕 井上敏昭

〔大和市〕 熊谷恵美子 白石まさ子

◆神奈川県共同募金会会長感謝
(11月8日付)

〔共同募金運動70周年記念神奈川県
共同募金会会長感謝(団体)〕
鎌倉市民生委員児童委員協議会
〔神奈川県共同募金会会長感謝(個人)〕
〔平塚市〕 天羽輝彦 小原公一
高田哲也 森山昭夫

〔鎌倉市〕 石井緑 重田純子
和田淑子

〔藤沢市〕 國弘信子
〔小田原市〕 吉田好男

(敬称略、五十音順で表記。
また、所属等は受賞当時のもの。)



NEWS&インフォメーション

地域みんなで 子どもや子育て家庭を支えるために

今日、子育て家庭が孤立しやすい状況にあるため、育児不安や子どもの発育などについて悩みや不安を抱えていても周囲に頼れる人がいないがゆえに、一人で抱え込んでしまい、虐待につながるものが少なくありません。

このような状況のなかで、子育て家庭を支え、応援していくための地域づくりを目指して、本会理事の提案により「子どもや保護者を地域みんなで見守ろう」とちらしを作成しました。

また、このちらし作成をきっかけに、2月20日(火)に開催した「児童委員・主任児童委員活動推進会議」では、あらためて児童虐待の現状や背景を

学ぶとともに、児童委員、主任児童委員の役割と子どもや子育て世帯と関わる点の留意点について学びました。

講師の瀧本康二さん
(神奈川県中央児童相談



学校や児童関連の会で配布、掲示板への掲示など、各民児協で活用方法を話し合ってください。

所)からは、児童相談所から世帯の見守りを依頼されたとき、

- ① いつ、いつまで見守るのか?
- ② 何を見たらいいのか?
- ③ どのような状態を見たら、誰に報告したらいいのか?

を児童相談所職員に確認してほしいとのことでした。

◎主任児童委員として、区域担当の民生委員・児童委員と情報交換をしよう。

◎民生委員は児童委員でもあることを、多くの方に知ってもらい、小さな情報も地域で共有していきたい。という声をいただきました。

mjASSISTを活用ください!

mjASSIST(エムジェイアシスト)とは、全国民生委員児童委員連合会(以下「全民児連」)のホームページの中にある民生委員・児童委員専用のページです。

たとえば、今までに発行された全民児連発行の情報紙の『民生委員・児童委員のひろば』や『View』(単位民児協会長のための情報誌)を閲覧・印刷ができます。その他、活動強化方策や委員活動に関する指針・方針、委員活動の手引き、事例集、調査報告書、民

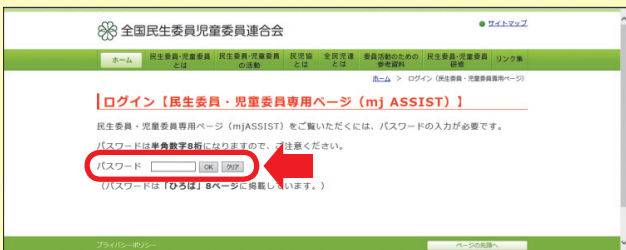
生委員・児童委員による災害時要援護者支援活動に関する指針などが掲載されています。

ただし、このページを閲覧するためには、パスワードを入力する必要があります。そのパスワードは、『ひろば』8ページ下に掲載していますので、確認してください。

ぜひ、定例会や研修会での資料として、また、活動を振り返る際の手引き書として、ご活用ください。



①全民児連トップページの「民生委員・児童委員専用ページ(mjASSIST)」をクリックします。



②パスワードを入力します。



③mjASSISTのページに進みます。

市町村民児協発
活動研究レポート
No.40

みんなの居場所となるように
公園点検をとおして

葉山町民生委員児童委員協議会

葉山町民生委員児童委員協議会(以下「町民児協」)では、公園が住民が安心して過ごせる居場所になることを目指し、町内の公園点検に取り組んでいます。今回は、この公園点検の活動をとおして、民生委員・児童委員の活動から見えてきた課題を発信する大切さについて考えます。

葉山町民児協は、主任児童委員

3名を含めた52名で、高齢者福祉部会、児童福祉部会、障がい福祉部会、主任児童委員部会と4つの部会を設け、施設見学や施設への支援、友愛訪問、行事への協力、赤ちゃん訪問など部会活動で取り組んでいます。

住民の相談が公園点検のはじまり

一方で、全民生委員・児童委員で取り組んでいる活動もあります。その一つが公園点検です。

きっかけは「住民から、『公園遊具の破損はどこに連絡したらいいのか』と相談があったのだけれど、どこへつなげたらいいのか」という相談を受けた民生委員・児童委員からの投げかけです。

そこで、この相談があった公園以外にも破損箇所があるのでないか、安心して過ごせる公園が増えるようにと、平成17年から、町

内の公園点検を始めました。

現在は、町内に70箇所ある公園を、8グループ(1グループ5〜8人)で、「公園点検結果及び要望」シートをもとに、遊具の破損や雑草の茂り具合など遊具と環境について点検します。このシートに、①施設遊具名、②①の個数、③①の状態(良好個数、要望個数)、④③の具体的な修理箇所、⑤全体のコメントを記録し、行政に報告します。

たとえば「水道の水受け部分破損、交換依頼希望」「ベンチ1台脚部分破損、修理か撤去依頼したい」「高齢者利用が多いのでベンチ1台増設希望」と修理箇所の要望を報告している公園もあれば、「手入れされていてきれいでした」と良いところも報告しています。

継続的に積み重ねたから
信頼関係が築けた

「はじめは、行政に報告するだけで、その後修理などの動きが見られなかったため、公園点検をやめようかと思った。しかし、そこで暮らしている住民のことを考える」とやめるわけにはいかなかった」

公園点検結果 及び 要望					
別表2-41		児童福祉部会			
担当地区	期日	公園名	ミモザ公園	点検日	平成 27年 5月 8日
点検者	①	②	③	④	⑤
施設遊具名	備数	遊具・施設の状態等 良好個数	要修理個数	具体的な修理箇所	その他
1					
2					

「公園点検結果及び要望」シートは、公園の現状が分かるように、試行錯誤しながら、この様式になりました。



子どもの目線になり、遊具が安心して使えるか点検します。

と当時から関わっている元民生委員・児童委員の宮川政令さんは振り返ります。

あきらめずに点検活動を継続し行政への報告を積み重ねた結果、今では、この報告をもとに、行政が公園を修理してくれています。さらに、今は、報告の場に町長も出席するなど、公園点検の意義を民生委員・児童委員が感じています。

だれもが過ごしやすい
公園を増やす

「なぜ、民生委員・児童委員が公園点検をやらなければならぬのかと疑問に思ったこともあった。しかし、赤ちゃん訪問に行くとき、『公園では雑草が生い茂っていて、子どもを公園で遊ばせられない』という声があり、必要性を感じ

民生委員・児童委員は
住民の声を「つなぐ」役割がある

「今後は、住民だれもが公園で過ごせるようにという視点を持ちながら、公園点検ができればと思います」と荒井武男会長は今後の展望を語ってくれました。

「子どもや親のための公園点検とおばあちゃん、おじいちゃんが遊びにくるかもしれないし、高齢者同士でおしゃべりする場として利用するかもしれない。居心地がいい公園が増えれば、外出する機会が増えるかもしれない。初めは、子どもたちのための取組みが、今は住民のための取組みに広がった」と民生委員・児童委員として公園点検をする意義を確認し取り組んでいます。



ボルトが緩んでいないか、塗装がはがれていないか、確認します。



取材中は、笑いが起こるなどあたたかい雰囲気の中にも、民生委員・児童委員の誇りや責任を持って活動していることが感じられました。

民生委員児童委員信条には、「常に地域社会の実情を把握することに努めること」「すべての人々と協力し、明朗で健全な地域社会づくりに努めること」とあげられています。

この公園点検に限らず、活動で把握した情報を行政に「つなぐ」ということ、困りごとがあっても、自分では声をあげない（または、あげられない）住民の代弁者として、行政や社会福祉協議会など関係機関・団体にその声を伝える（つなぐ）ことは、地域の身近な支援者である民生委員・児童委員だからこそできることではないか取材をとおして考えました。

活動のヒント・ポイント

「意見具申」機能の重要性

民生委員・児童委員の活動には7つのはたらきがあると紹介されており、そのひとつに「意見具申」というものがあります。これは「活動を通じて得た問題点や改善策について取りまとめ、必要に応じて民児協をとおして関係各庁に意見を提起する」ものとして説明されており、民生委員法では第24条第2項でこの「意見具申」について規定をしています。ここで言われている関係各庁とは、「意見具申の内容について何らかの権限を有する各省大臣や都道府県知事・市町村長を意味する」とされており、住民が地域での生活を送っていく際に発生する「生活課題」について、解決の義務を担う行政機関長などを指すと理解がされています。

今回紹介されている葉山町民児協による「公園点検」の取り組みは、まさにこの「意見具申」の活

聖徳大学
教授 豊田 宗裕さん



動を明確に行っている代表的な事例であると言えるでしょう。当初この取り組みは、行政への報告だけでその後の修理改善などへの動きには繋がっていませんでしたが、繰り返し継続して活動を続けた結果、それが行政側にも重要な情報として意識され施策に結びつくようになりました。このことは意見具申としての住民の声を正確に行政に伝え、施策に反映するよう提言するという民児協の重要なはたらきを表すものと考えられます。

今後も意見具申の成果から「つなぐ」ことの重要性が意識され、さらに皆さんの活動の幅が広がっていくものとして一層の期待が持てることを実感いたしました。

通信員だより

伊勢原市

大山高部屋保育クラブ ～地域に根差した子育て支援の輪～

通信員 足立 武

おやまたか べや
大山高部屋保育クラブの会員が企画したクリスマス会が12月21日、市立高部屋公民館で行われました。未就園児と保護者25組が参加し、クリスマスの歌を歌ったり紙芝居を見たり、最後はサンタクロースに扮した民生委員・児童委員からクリスマスプレゼントをもらい子どもたちは大喜び。楽しいひとときを過ごしました。



クリスマス会の様子

このクリスマス会は同保育クラブの講座の一こまで、年間では11回の講座が開催されます。4月の開講式に始まり、イチゴ狩りや芋掘りなどの季節に合わせた行事、子育て講演会など親の勉強会も組み入れられ、最後の修了式で子どもたちは保育園や幼稚園へと巣立っていきます。

大山高部屋保育クラブは、大山高部屋民児協が地域の子育て支援活動として企画運営を行っています。昭和42年に前身である高部屋保育クラブが設立されて以来、平成29年には50年の大きな節目を迎えました。最近では地区外からの参加者も多くなった大山高部屋保育クラブ。今後も地域に根差した子育て支援の輪が末長く引き継がれていくことでしょう。

綾瀬市

自主防災訓練に参加して

通信員 西田 博行

私の担当区域(大上7区 吉江旭会長)では毎年9月に震度5以上の地震による災害が発生したと想定し防災訓練を実施していますが、安否確認訓練は地区社協、避難訓練は自治会と別々の日に変えて実施していました。

しかし、これでは実際の災害が発生した際、本当に対応できるのか疑問に思われ、地区社協と自治会が一緒となった防災訓練を実施すべきではないかと話し合い、改善した訓練に参加しました。

訓練は65歳以上の避難行動要支援者を対象に朝8時に震度5の地震発生を想定。まず地区社協のメンバーである民生委員・児童委員が対象者宅へ向かい安否確認を行い、問題ない家には黄色いリボン、不在の家には青リボン、けが人等被災ありの家には赤リボンを玄関付近の目立つ所に結びます(ダブリ確認防止)。

被災者ありで救助が必要な時は、待機中の自治会メンバーに携帯電話で連絡を取り、救出搬送班が簡易担架で避難場所へ搬送します。この一連の行動でこれまでより一歩進めた訓練となり、地域の協力体制が図られた有意義な訓練でした。



簡易担架で被災者搬送

愛川町

手まり学園を視察して

通信員 大野 次郎

児童福祉部会では、平成29年10月17日、児童養護施設「手まり学園」を視察しました。

最初に藤木宏子施設長より概要説明を受け、子どもたちの生活の場である寮を見学しました。

学園の定員は50名。2歳から18歳までの39名の子どもたちが、6つの寮に分かれ、少人数でより家庭に近く、この家庭にもある普通の生活が日々営まれ、地域全体で子どもたちを保護、養護されています。寮以外では、充実した自然環境の中、現代風のおしゃれな作りの居住スペースの各ユニットや、教会のような天井の高いガラス張りのホール等立派な建物でした。



手まり学園の子どもたち

入所理由はさまざまですが、8割は児童虐待と聞きショックを受けましたが、退所後も子どもたちとつながりを持ち、交流・支援を行っており、深く感銘を受けました。

さらに、職員は一丸となり、子どもたちが安全で安心して暮らせるように、子どもたちの権利擁護や心理的ケア等について研究されていると聞き、現社会環境下では欠かせない素晴らしい施設であると再認識いたしました。

施設の方々にはご協力ありがとうございました。